

细種思認

東北学院幼稚園















本園の特色

- 1.キリスト教の精神による情操豊かな人格教育を行います。
- 2.遊びの時間を十分に確保することによって主体性が育ちます。
- 3.自然豊かな広い園庭と自然を活かした遊具が身体の育ちを支えます。
- 4.たくさんの体験活動が「生きる力」の基礎を育てます。

教育目標

神さまに愛されていることを知ることによって、 他の人を愛せる子どもに育てる

自分の意見や考えをしっかりと持ち、 友だちと共に行動できる子どもに育てる

物事に意欲的に取り組み、 最後までやり抜く子どもに育てる



ごあいさつ



幼児教育の重要性

東北学院幼稚園はキリスト教による人格教育を建学の精神としています。人知を超えた計り知れない神の愛に包まれて、スクールモットーLIFE LIGHT LOVE (神から与えられた福音に基づき、人々の命のために仕え、人々に光を与えるために働き、人々を自分のように愛する)に基づく幼児教育を行っています。このことによって、私たちは神の愛によって生かされているということを知ることになるのです。

最近では、幼児教育における非認知能力の強化が後々の社会的成功をもたらすと言われています。非認知能力とは、コミュニケーション力、リーダーシップ力、やり抜く力、協調性、忍耐力などを意味しています。これらの力を早くから鍛えるほど将来にプラスの影響があるとデータは示しています。こうした能力は様々な体験学習によって園児の心と体が鍛えられることを通じて獲得されることでしょう。これらのことを東北学院幼稚園では、日々の礼拝、豊かな自然環境をもつ園庭での遊び、中高大連携に基づくお兄さんやお姉さんとの触れ合いなどによって実践しています。

皆さまのお子さまの大きな成長のために、東北学院 幼稚園を是非ともご活用頂きたいと思います。

東北学院理事長 原田 善教



キリスト教による人格教育

聖書の有名な言葉に「心を入れ替えて子どものようにならなければ、決して天の国に入ることはできない」があります。これは、子どもの特性を的確に見抜いた言葉です。子どもは、その弱さゆえに神であれ、親であれ、信頼を寄せながら成長するものです。この言葉は、人間の成長には、愛と信頼、心の平安が大切であることを教えています。知識を身につけることも大切ですが、まずは、非認知能力といわれますが、人間の成長の土台となる愛と信頼、心の平安をしっかり身につけることが大切です。

東北学院幼稚園は、東北学院が設置する幼稚園として、「キリスト教による人格教育」という建学の精神のもとに幼児教育を進めてきました。東北学院は、小学校こそ設置していませんが、中学、高校、大学において、建学の精神に基づく智徳併行の一貫教育を目指しています。お子様が、神からも人からも愛される人間に育ってほしいものです。

東北学院院長東北学院学長 大西 晴樹



遊びは学び

東北学院幼稚園では、遊びの時間を十分に確保しています。本園が考える遊びとは、与えられ、仕向けられたものではなく、自分で見つけ、いろいろ試しながらさらに楽しく発展させていく子ども主体の遊びです。遊ぶ材料を与えられなければ、方法を教えてもらえなければ遊べない子どもを育てるのではなく、試行錯誤しながら自ら遊ぶことができる子どもを育てます。

「たのしい」と思わず口からこぼれるほど夢中になって遊んだ子どもは、想像力や好奇心、探求心といった生きる力の基礎を大きく伸ばしていきます。そしてこの遊びの経験は、やがて学びにも「おもしろさ」を見出せる資質を育んでいくことでしょう。

大きくなった時に、「楽しかった」と笑顔で振り返ることができる幼児期を共に過ごしていきたいと願っています。

東北学院幼稚園園長 島内 久美子

「遊び」は幼児にとって重要な「学び」です

子どもにとってかけがえのない幼児期にもっとも必要なことは夢中になって遊ぶことです。 本園は友だちと一緒にのびのびと遊べる環境と時間を十分に確保し、「遊び」をとおして「学ぶ」こと を大切に考えています。

心も体も豊かに 生きる力 を持った子ども





感性の育ち

「おもしろい!ふしぎ!」 心を動かすことで、 表現力・想像力が培われます。

協同性の育ち

「おもしろい!]から「一緒にやりたい!]へ。 毎日の友だちとの遊びの中で、 友だちと協力して活動することの 喜びが生まれます。

知性の育ち

「これなんだろう?」 新たな発見から探究心や思考力が育ち、 学習への意欲につながっていきます。

遊び

~自分で興味あることを 思う存分楽しむこと~

体幹の育ち

たくさん身体を動かすことで、 体全体の発育と姿勢保持といった 体の使い方に関わる体幹も育ちます。

園庭

大粒のどんぐりの実を落とすクヌギの 木々をはじめ、自然豊かな園庭では植物 や虫たちとのふれあいがいっぱい。丘陵 の自然を活用した遊具では健康な身体が 育まれています。









一日の流れ

7:30	● 早朝預かり保育
8:30	登園・自由に遊ぶ
10:00	• 片付け
	• 朝の集まり(うた・おいのりなど)
	• クラス活動(制作など)
12:00	昼食(給食週5回)
13:10	● 降園準備
	• 帰りの集まり
14:00	降園
~18:30	● 預かり保育
	·



年間の主な行事

- 5月 遠足、田植え体験、大学訪問
 - 6月 プラネタリウム、花の日礼拝
 - 7月 サマーデイキャンプ
- 9月 運動会
 - 10月 ハロウイン
 - 11月 造形展
- 12月 クリスマス
 - 1月 もちつき
 - 2月 お別れ会



















子育て支援

未就園児のための親子での遊びの場です。親子のふれあい 遊びやお母さんも楽しめるイベントも開催しています。

あそびば

対象:2歳、3歳の未就園児

未就園児を対象とした子育て支援「あそびば」を開催しています。 親子のふれあいあそびなど楽しいことがいっぱいです。

どんぐりひろば

対象: 0歳から2歳

0歳から2歳のお誕生日を迎えるまでの未就園児親子のための遊び場です。お母さんと一緒に楽しめるイベントも開催しています。 どうぞ遊びにきてください。



physical education

piano

english

体験教育



社会体験

高齢者訪問による地域との交流や、園外保育など、社会で生きる必要な学びの場を体験します。



自然体験

園庭での虫や草花との関わりから五感を育てる 日常の自然体験は広い園庭があってこそ。ビワ や木の実、畑の野菜をそのまま「がぶりっ」。食育 活動にも取り組んでいます。



大学との連携活動

英語活動やサイエンス体験、大学訪問をして礼 拝堂でパイプオルガンを聴くなど様々な大学と 連携した活動を行っています。

課外活動

本園では希望者対象に、降園後の子ども達の育ちもサポートしています。



体育教室

週1回(カワイ体育教室)



ピアノ教室

(個人レッスン) 週1回(カワイ音楽教室)



英語教室

(年中·年長対象) 週1回(ECC英語教室)

安全対策について

当園ではお子さんの安全を守るために様々な手立てを行っています。 広い園庭での毎日の遊びでは、身のこなし方を体得し、自身を守る危機管理能力も育まれていきます。

防犯対策

- 防犯カメラを園内数箇所に設置して外部からの不審者に対応しています。
- 正門はモニター付き電子錠です。
- 園舎、園庭各所に防犯ブザーを設置しています。

安全教育

- 安全管理マニュアルを作成し、役割の明確化等教職員間で共通理解を図っています。
- 様々なケースを想定し防犯・防災等の訓練を行っています。
- 日頃から安全に対する意見を持つよう園児に指導しています。
- スクールバスに安全装置を設置し、安全配慮に努めています。

関係機関との連携

- 消防署の指導の下、避難訓練を実施しています。
- 多賀城市交通指導員による交通安全教室を年3回行っています。
- 定期的に遊具、園庭の点<mark>検を行い</mark>必要に応じ<mark>修繕してい</mark>ます。





東北学院幼稚園

〒985-0862 多賀城市高崎三丁目7-7

TEL **022-368-8600**(代)

E-mail kindergarten@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

